

学校教育だより

Narashino Municipal Board of Education



令和4年3月1日 発行
No. 126

発行・編集 習志野市教育委員会
☎ 047-451-1151 (代表)
習志野市ホームページ
学校教育だよりはこちらから御覧いただけます



二年振りの
成人の日開催



令和四年二月二日(金)屋敷小学校創立五十周年式典が行われました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、オンラインでの開催となりましたが、屋敷小の歴史に新たな一ページを刻みました。

令和3年成人式典は、1月に実施できず3月に延期となりました。令和4年は午前と午後の部に分け、場内の人数を最小限にするなど、万全な感染防止対策を講じて1月10日(月)成人の日成人式典が盛大に開催されました。また、オミクロン株が急激に拡大したことを受け、1月21日(金)の屋敷小学校50周年記念式典は紅白幕を纏った校長室からオンラインで式辞や市長、議長、教育長からのビデオメッセージを各クラスに配信するなど、異例の式典となりました。未だ終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症ですが、ウィズコロナとして出来る限りの最善の方法を考え、行事を開催していく必要があると考えます。

《第 1 2 6 号》
テーマ 「習志野っ子の活躍」
《目 次》

成人式典/屋敷小学校50周年行事式典	… 1
習志野っ子の活躍(習志野高校/小中学校)	… 2
習志野っ子の活躍(小中学校)	… 3
書初展/善行賞	… 4
全国学力・学習状況調査結果	… 5
情報モラル教育講演会/フレンドあいあい	… 6
特色ある教育活動紹介~袖ヶ浦西小学校~	… 7
習志野高校ニュース/教育長コラム	… 8

習志野っ子の活躍

習志野 高校

中学校

小学校

全国選抜大会出場権 獲得!



今回、全国選抜に習志野から出場できるのは自分のみとなってしまいましたが、普段支えてくださっている保護者の方々、先生方、そして部活の仲間のためにも、全力で優勝のみを目指して頑張ります。よろしくお祈いします。
ボクシング部 鎌田士竜さん

全国高等学校体操競技選抜大会出場!



熊本県で開催される全国選抜大会に出場します。コロナ禍で十分な練習ができないこともありましたが、活動を支えてくれている習志野市や学校の為、そして自分の為に精一杯頑張ります。応援よろしくお祈いします。
体操競技部 荻野英之助さん

習志野高校柔道部

千葉県選抜柔道大会 全国高校柔道選手権出場!



私達柔道部は、3月に日本武道館で開催される全国高校柔道選手権大会に出場します。団体での出場は8年振りとなりますが、「雑草の如く 遅しく」の習高精神でチーム一丸となり、優勝を目指して全力で頑張ります。
柔道部 部長 伊澤直乙斗さん

【団体メンバー】

伊澤 直乙斗さん 黒川 龍磨さん 菊池 鷹さん
鎌倉 啓太郎さん 遠藤 大城さん 高橋 叶さん
近藤 耀聖さん

クラリネット四重奏 全日本アンサンブルコンテスト出場!



アンサンブルを通して、仲間や家族、先生方など沢山の方々に支えられていることを実感しました。決して楽な道のりではありませんでしたが、この4人と共に憧れのステージに立つ機会をいただくことが出来て、本当に幸せです。
林 夕里子さん

フルート四重奏



東関東アンサンブルコンテストで、金賞をいただきました。夢の全国大会に進むことは出来ませんでしたが、4名で一つの目標に向かって努力したことに悔いはありません。今まで支えてくださった方々に感謝しています。ありがとうございました。

小屋 友菜さん

TBS こども音楽コンクール 重奏・合奏第2部門 文部科学大臣賞!

習志野市立谷津小学校管弦楽クラブ



今年は、「火の鳥」という難しい曲に挑戦しました。練習時間が短くなった時期もあったけど、みんなで合わせることが気持ち良いと感じられる演奏にたどり着くことができました。これからも感謝の気持ちを大切に頑張りたいです。
部長 増田 幸乃さん

※写真撮影時のみマスクを外しています

習志野市立第四中学校吹奏楽部 東関東アンサンブルコンテスト

フルート四重奏



全日本アンサンブルコンテスト出場!

『4人らしい音楽を』私達がアンサンブルで楽しい音楽を作るために決めたキーワードです。アルカディという曲の風景をイメージし理想を高めたことで、音楽的にはもちろん、仲間との絆も深まりとても楽しいアンサンブルを奏でることができました。全国アンサンブルコンテストでは、『4人らしい音楽を』の理想を更に高め、4人が心から楽しんで感謝を伝えられる演奏を目指し頑張りますので、応援よろしくお願いします。

フルート四重奏 パートリーダー 稲澤 彩葉さん

習志野市立第一中学校管弦楽部

TBS こども音楽コンクール

重奏部門 文部科学大臣賞受賞!



2, 3年生6名で日々の練習に励んできました。コロナの影響で練習時間が短縮される中、みんなが積極的に意見を出し、お互いを高め合いながら目指す演奏を追求した結果、「こども音楽コンクール重奏部門」で文部科学大臣賞を受賞することができました。仲間と共に積み上げてきた努力の集大成としてこのような賞を頂けたことに大きな喜びを感じています。

部長 小針 華楓さん

中学生の『税についての作文』 国税庁長官賞



私は、少しの税金でも多くの方が協力すれば大きなお金になり、大切な命が救え、生活が豊かになることが分かりました。今回の受賞に感謝し、たくさん勉強し、少しでも多くの税金を納められる大人になりたいです。

第一中 有田 真優さん

千葉県課題図書小・中学校児童読書感想文コンクール 県知事賞



今回の受賞で、僕は「感想文を読んで『実際にこの本を読んでみたい』と思ったのは初めてだよ」と声をかけてもらった事がとても嬉しかったです。感想文を通じて多くの方が本に興味をもってくれたら嬉しいです。

東習志野小 瀬楽 智輝さん

第66回こども県展 県教育長賞



県教育長賞をいただきとても嬉しいです。絵を描く時に一番大変だったのは、スネアドラムの金属部分の着色です。様々な色を組合せ、光るように表現しました。今後は風景画など、色々な絵を描いてみたいです。

大久保小 鴫田 隼一さん

学校賞紹介

習志野市立津田沼小学校
習志野市立谷津小学校
習志野市立谷津南小学校

習志野市立大久保小学校
習志野市立東習志野小学校

※写真撮影時のみマスクを外しています

小中学校書初展

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市庁舎での展示から開催方法を変更して実施しました。

2月14日(月)～2月28日(月)までの期間において、習志野市総合教育センターホームページにて、特別賞に輝いた11作品を掲載し、多くの方々に御覧いただけたことと思います。

各小中学校の代表として出品された作品はどれも、一人一人の頑張りが表れていました。



令和3年度小中学校書初展

市長賞

念願だった「市長賞」、とても嬉しかったです。一画一画を大切に、字の大きさやバランスを考え、丁寧に書くように意識しました。思うように書けなくても諦めず、一生懸命に何度も何度も練習しました。これからも目標をもち、粘り強く書き続けたいです。

大久保東小 那智 皓太朗さん



市議会議長賞

素晴らしい賞を受賞することができ、本当に嬉しく思います。普段、習字は家で練習をしていますが、怠けてしまいたくなる時もあります。この受賞を機にモチベーションが上がり、練習を続けていこうと思いました。

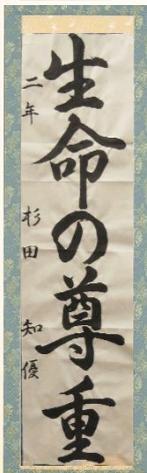
第六中 鴨志田 仁胡さん



教育長賞

このような賞をいただきとても嬉しいです。「生命の尊重」を書く際に、行書の自然に流れるような筆遣いを意識して工夫して書くことを課題とし、練習を重ねました。これからもたくさんの字を書いて上達したいです。

第三中 杉田 知優さん



特別賞受賞者紹介

- | | | |
|--------------|------|--------|
| 文化連盟会長賞 | 谷津小 | 高野咲奈さん |
| 市PTA連絡協議会長賞 | 谷津南小 | 矢野実怜さん |
| 小中学校長会長賞 | 津田沼小 | 佐藤花香さん |
| 小中学校長会長賞 | 第七中 | 北条綾名さん |
| 特別支援教育連盟理事長賞 | 谷津小 | 小林大輝さん |
| 特別支援教育連盟理事長賞 | 第一中 | 鈴木美羽さん |
| 学 校 賞 | 鷺沼小 | 茂木美橙さん |
| 学 校 賞 | 屋敷小 | 原口景弥さん |

※写真撮影時のみマスクを外しています

善行賞表彰



第六中 星 奏汰さん



屋敷小 星 和奏さん

令和3年8月15日、帰宅できずに困っていた地域の方に、兄妹が自宅から飲み物を持参して水分を摂ってもらい、習志野警察署に連絡をして警察の方が到着するまで付き添いました。翌日、警察署から女性が無事に家族のもとに戻られたと連絡が来て、御家族から大変感謝されました。その行動に対し、習志野警察署から感謝状が、習志野市から善行賞が授与されることとなりました。

表彰を受けた奏汰さんは「日頃より母から『困っている人がいたら声をかけるだけでいいから少しでも助けられるよう心掛けなさい。』と言われていたので、今回助けることができてとても良かったです。」と話していました。

令和3年度 全国学力・学習状況調査 結果概要

調査実施日： 令和3年5月27日（木）

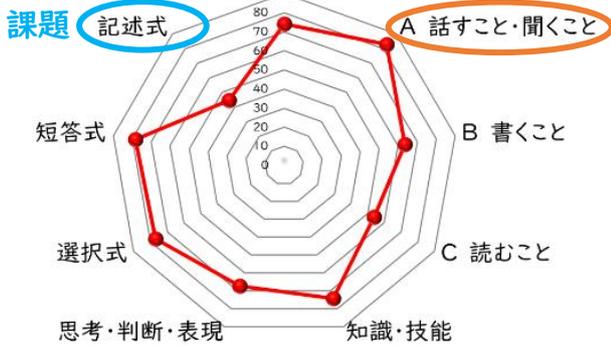
調査対象： 小学校6年生（16校 1,492名） 中学校3年生（7校 1,266名）



【国語】 小学校6年生

正答率	習志野市	全国
	70.0%	64.7%

(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項



【国語】 中学校3年生

正答率	習志野市	全国
	67.0%	64.6%

高い正答率



<調査結果についての考察>

【国語】

どちらの校種においても、「話すこと・聞くこと」領域は、正答率が高い傾向にありました。これは、各校で培ってきた「話す」「聞く」についての学習習慣を基盤にして、国語の学習における言語活動を工夫し、対話的な学習を積み重ねてきたことの表れだと考えられます。小学校・中学校に共通する課題としては、「書く力」をいかにして伸ばすかということです。

そのためには、発達段階に応じた言語活動を設定し、表現することを楽しみながら継続して行うことや、「書く力」を伸ばしていくために、毎時間の授業の振り返りを自分の言葉で書く積み重ねを行う必要があります。



【算数】 小学校6年生

正答率	習志野市	全国
	75.0%	70.2%



【数学】 中学校3年生

正答率	習志野市	全国
	60.0%	57.2%



【算数・数学】

令和元年度と令和3年度の結果を比較してみると、特に「A 数と計算」や「短答式」の正答率が伸びていることがわかりましたが、「記述式」については、正答率が6割を下回っており、大きな課題となっています。

授業の中で計算方法や考え方を「ノートにうつす」活動から、友達の発言を要約したり自分の言葉や数学的な表現を用いて記述したりする「ノートをつくる」活動を取り入れていく必要があります。また、「ノートをつくる」活動の中に「脳に汗かく本気時間」を位置づけ、集中して自分の考えや解決方法などをノートに記述する時間を確保することが大切です。



～ 情報モラル講演会 ～

令和3年12月14日(火) 於：鷺沼小学校

令和3年度より、習志野市では GIGA スクール構想として市内の全ての小中学生にタブレット端末を貸与し、ノートや鉛筆と同じように「新しい文房具」として、授業や家庭学習で活用しています。ICTは視覚的に動き等を捉えられるので授業内容が理解しやすくなったというプラス面があります。また、SNS等によるいじめも社会的な問題になっています。

個人情報



そこで、便利なものほど危険があり、使い方によっては大きな事件や事故につながることを各学校で情報モラル教育として行っています。情報モラル教育は学校だけでなく、御家庭での教育も必要であるので、家庭・学校・地域で協力して児童生徒の健全な成長を支えています。

青少年センター

青少年センターでは、「インターネット適正利用啓発学習会」を今年の12月から市内の小中学校を対象に開催し、職員を派遣しています。

<主な学習会の内容>

- (Ⅰ) SNSにおけるトラブル(悪口被害等)について
 - (Ⅱ) 動画投稿をきっかけとした個人情報流出について
 - (Ⅲ) ネット上での誹謗・中傷について
 - (Ⅳ) ネット依存(ゲーム依存)の恐ろしさについて
- ※上記の学習内容から選択することができますが、学校の要望に合わせて学習内容を展開しますので、遠慮なくご相談ください。



講演の様子

携帯を所持している小学校高学年は全国的に過半数に上るそうです。

【児童の感想】

依存症とゲーム障害という言葉を知りました。将来が台無しにならないように家族で話し合っ規則を決めようと思います。



フレンドあいの取り組み



鹿野山体験学習

令和4年2月1日(火)



山道散策



火起こし体験

・鹿野山には色々な種類の葉っぱや木があっておもしろかったです。全部に色々なとくちょうがあってびっくりしました。
・火起こしでロウソクに火をつけるのに手順がいっぱいあって特に火種を出すのに腕が疲れて大変でした。
・セカンドスクールはとても楽しかったです。みんなの意外な一面を見られたり、いつもと違う環境でいつもと違う勉強ができたして、とてもいい経験になりました。バスの中からの景色はとてもきれいでした。また行きたいです。

体育の様子 東部体育館にて



準備体操もバッチリ!!



東部体育館での体育活動では、鬼ごっこ、バドミントン、長縄8の字跳び、ニュースポーツなどを行い、思い切り体を動かし、発散できるようにしています。その他、自分で取り組みたい、進めたいものを持参して自学しています。小中学生が混じった小集団での活動で、時には学習を教え合い、人との関わりを学び、つながりを育てています。



習志野市立袖ヶ浦西小学校

児童数：197人 学級数11 教職員35名

(うちの特別支援学級2 自閉症・情緒特別支援学級2)

学校教育目標 自己実現をめざす、たくましい児童の育成



リレー連載

私たちのまち 習志野の学校

No. 10

袖西ファミリー集合！



児童数197名の小さな学校ですが、「袖西ファミリー」と言われるほど学年かわらずみんな仲良しです。地域の方々とのつながりも強く、地域交流も盛んな学校です。

55周年を迎えました！



袖西小のアイドル『モモ』

袖西防災学習

自分の命を守るためにできること・みんなの命を守るためにできること

袖ヶ浦西小学校は、10年前の東日本大震災で液状化が起き、避難所になりました。その次の年に「命の大切さを考える防災教育公開事業」の指定を受け、防災研究に取り組みました。今年度は避難訓練や4、5年生の総合的な学習の時間で防災学習に取り組んでいます。まずは自助「自分の命を守ること」を学び、共助「みんなの命をまもること」につなげています。全国防災作文コンクールで優秀学校賞をいただきました。防災学習の一部を紹介します。

避難訓練

さまざまな想定を考えて、「実際に生かせる」訓練に取り組んでいます。



地震・火災



引き渡し



防災士講話



消火体験



煙体験

シェイクアウト訓練
津波想定訓練、
休み時間訓練
もあります。

防災学習

地震の恐ろしさを知り、地域を知り、いろいろな人の立場になって命の守り方を考える学習に取り組んでいます。

体験談



阪神淡路

東日本

バケツリレー体験



応急手当体験



高齢者体験



妊婦体験



起震車体験



車いす体験



白杖体験



リハビリテーション講座



防災探検・マップ作り



《おわりに》「小さな学校の大きな教育」を掲げ、職員一同 保護者・地域の皆様と力を合わせてよりよい学校づくりに励んでいきます。これからも笑顔あふれる袖西小を継承していきます。

雑草の如く逞しく

～習志野高校ニュース～

「先生っていいな」講演会

講師：習志野市立香澄小学校
教諭 村山 一晴 先生



令和3年12月15日、キャリア教育の一環として、出前授業を実施しました。習志野市立香澄小学校の教諭で、習志野高校の卒業生でもある、村山一晴先生をお招きして、小学校教員の魅力について御講演いただきました。生徒たちは、真剣に耳を傾け、自身の将来について考える、貴重な時間となりました！



この度は、卒業生代表として習志野高校の在校生に、教師の魅力を話す貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

久しぶりに母校へ帰り、すれ違うたびにさわやかな挨拶をしてくれたり、メモを取りながら一生懸命に私の話を聞いてくれたりする在校生、そして恩師である黒田先生からたくさんの刺激をいただくことができました。私の話は至らぬ点ばかりでしたが、少しでも進路を考える時の判断材料になってくれれば幸いです。

(習志野市立香澄小学校 教諭 村山 一晴)

人との関わりが深まる素敵な職業だなと思いました。今、自分が生活していく中で関わっていただける人が多ければ多いほど成長するし、心も豊かになると思うので、自分がその第一人者になれる良いなと思ったし、自分の心や考え方ももっと広がっていくと思いました。お互いに成長しあえる素敵な職業に就けるようにがんばろうと思います。

自分も小・中・高でお世話になった先生とお仕事ができたら良いなと思いました。慣れることや視野を広げることが大切なんだなと思いました。温かみのある人になれるようにたくさんの人と今から関わって、もっと経験値を上げて人間性を成長させていきたいと思いました。(鈴木 彩夏 さん)

～好きですふるさと習志野～ 教育長コラム

第六波、新型コロナウイルス感染症の猛威はすさまじく、児童・生徒・教職員の重症の報告こそありませんが、その感染力の強さから多くの学校で学級閉鎖、学年閉鎖等を余儀なくされています。児童・生徒・教職員にとっては、希望の光がなかなか見えてこないという状況が続いています。そのような中でも、一人一人の将来を決める進路決定（入学・就職試験等）や、学校の最大の行事である卒業式は待つてはくれません。万全の態勢で準備をしてその日を迎える必要があります。今まさに、学校現場はコロナ禍の「嵐」「逆風」にさらされ、立ち向かっています。この「風」に立ち向かうに関しては、中国の歴史書である後漢書、王覇伝に「疾風に勁草を知る」という言葉があります。激しい風が吹いて、はじめて丈夫な草が見分けられることから、厳しい試練や困難を経験することで、その人の本当の強さがかかるという意味に使われる言葉でもあります。コロナ禍だからこそ、児童・生徒には、試練や困難に負けない強い人間に成長してほしいと誰もが強く願っています。そこで、児童・生徒一人一人を伸ばす「きらりと光る教育活動の推進」、さらに悩みや不安を受け止めることのできる「教育相談の充実」が必要であり、これからの学校教育の柱になると考えています。このことは、学校にお願いする取組だけでは不十分です。教育委員会として積極的に関わるとともに、市当局とも連携し、財政面から学校を支援してまいります。内容の詳細については、別の機会で説明させていただきます。

(教育長 小熊 隆)